

令和6年度 第1回本部役員会議事録

1. 白井達夫筆頭副会長の開会のあいさつに続き荒井誠一同窓会長あいさつ
松本善法校長あいさつの後、議事に入る。

2. 議事 (進行 荒井会長)

(1) 報告事項

①いわき会工会総会 11/11(土) 11時～いわき市ホテルグランパレス

(創立10周年記念総会) 若狭顧問、荒井会長、木村幹事長、佐藤教頭

②猪苗代会工会総会 11/16(木)18時～猪苗代レストラン梨の木

荒井会長、木村幹事長、松本校長

③会報2023発行 10,000部印刷(昨年 6,000部)

40歳以上の県内住所者含め 9,350部発送 650部同窓会事務所

④福島民報、福島民友へ会長就任挨拶 12/22(金) 荒井会長、木村幹事長

(2) 協議事項

①本年度より本部役員会の議事録を各支部に発送します。また、同窓会ホームページにも掲載します。

質問 欠席した本部役員全員に発送できないか (N 参与)

答弁 経費節減の観点から難しい。同窓会ホームページを活用してほしい(幹事長)

(3) その他

質問 元セラ友会会長の告別式への本部対応は (N 参与)

答弁 同窓会弔意規定により対応した。(幹事長)

質問 規定には(1)本部役員死亡、(2)各支部会長死亡、(3)会長が認めたとき、とあるが(3)の対応はできないか (N 参与)

答弁 今回は(3)対応は考えない(荒井会長)

報告、意見

「令和4年版同窓会会員名簿の現状と課題」について田中健一副会長より報告および提案があった。

① 冒頭、出席者に名簿を持っているか確認した。3人ほどしかいなかった。

② 都道府県別記載内訳は福島県が82%である。

③ 昭和50年以降の福島県在住者の調査結果では、勤務先が県外にもかかわらず、現住所は県内となっている。 ➡ 名簿の信頼性に疑問

名簿の信頼性向上対策として実態現住所提供依頼を同窓会会報発送に合わせて年度展開し令和10年発刊名簿は実態に合った信頼性の高いものとした。

また、令和10年からは卒業後5年の方をめどに順次展開していく等の提案有り
荒井会長より、提案実現に向けて三役会議や本部役員会で検討していく答弁

事務連絡の後、田中健一副会長の閉会のあいさつで終了した。